

授業科目名 <英訳>	社会学(特殊講義) Sociology (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 竹沢 泰子					
配当 学年	1回生以上	単位数	4	開講年度・ 開講期	2017・ 通年	曜時限	水5	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	人種・エスニシティ論										
【授業の概要・目的】											
<p>アメリカ大統領選以後、世界はますます不穏な空気に包まれている。移民・難民に対する排斥感情やイスラムフォビア、性的マイノリティや障害者も含め、弱者に対する差別・バックラッシュは世界中に蔓延しつつあるかのようなのである。日本におけるヘイトスピーチも、ヘイトスピーチ対策法施行後もとどまることはない。今このような時代だからこそ、人種・人種差別について改めて考えたい。そもそも人種とは何なのか。いつから存在するのか。現代の人種主義はどのように過去と異なるのか。私たちの身の回りの部落差別や在日差別、アイヌ差別などをどのように考えるべきか。講義とディスカッションをベースとする。</p>											
【到達目標】											
<p>「人種」「人種主義」を理解するための基本的知識を身につける。また、海外の事例と日本の事例をつなげて考えて、通底する構造に興味を抱くようになる。</p>											
【授業計画と内容】											
<p>基本的に以下の内容で授業を進めるが、出張等で変更する場合がある。</p> <p>第1回 授業概要 第2回 人種・エスニシティの定義 第3回 『人種主義の歴史 1』(DVD) 第4回 現代の人種主義 第5回 古代から人種は存在したのか 第6回 人種と色のイデオロギー 第7回 『人種主義の歴史 2』(DVD) 第8回 ディスカッション 第9回 科学的人種主義 第10回 ゲノム・ポストゲノム時代の人間の分類 第11回 『人種主義の歴史 3』(DVD) 第12回 複合差別 第13回 共生のために 第14回 総括 第15回 期末レポート</p>											
【履修要件】											
専門の英語論文の読解力											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
<p>4回以上欠席した場合は単位を認めない。 レポートは全回提出しない限り、単位を認めない。</p> <p>出席および討論への積極的参加 40% 学期末レポート 40%</p>											
----- 社会学(特殊講義)(2)へ続く -----											

社会学(特殊講義)(2)

提出物 20%

[教科書]

授業中に指示する
授業の最初に配付するシラバスに従い、毎週課題論文を読む。

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する
授業最初のシラバスに記載。

[授業外学習(予習・復習)等]

授業前に課題論文を読む。
基本的に課題論文は英語と日本語。

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワーはアポイントメント制。
授業が延長する場合がありますので、ご了承ください。
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。